

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容	大阿原湿原で遊歩道を生徒と一緒に整備
1 実施年月日	： 平成27年5月18日～平成26年8月4日（2日間）
2 実施場所	： 長野県伊那市 黒河内国有林 220 イ林小班
3 参加会員数	： 天竜支部伊那・諏訪地区協会 8企業 延べ13人
4 活動内容	<p>入笠山大阿原湿原（標高約 1,800 m）は、北国に発達しやすい高層湿原としては国内最南端にあり、面積は約 1.2ha、外周に 1.7km の散策道があります。今年、この遊歩道と湿原の境界杭 100 本の入れ替えとロープの張替作業を行いました。</p> <p>この活動は、上伊那農業高校緑地創造科 2 年生が、林業と環境保全への理解を深める体験実習と社会貢献を兼ねて行っているものであり、今年で 11 回目となります。</p> <p>当協会では、平成 24 年から「林業土木のプロ」として生徒の技術指導を担当していますが、今年、5 月から打合せ等の準備を行い、8 月 4 日には学生 40 人が参加し、南信森林管理署職員と地区協会員 18 名が、生徒の指導を行いながら、整備活動に汗を流しました。</p>
活動写真・報道	
	
指導に当たった皆さん	作業前の生徒への指導
	
遊歩道の杭打ち作業	生徒たちによるロープの張替作業